

令和4年11月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

今年は見られました！ 「子ども文化祭」11月27日（日）

3年生の子どもたち、とても堂々と上手にできました！！

昨年は、コロナ禍で収録とケーブルテレビでの放送だった子ども文化祭でしたが、今年是有観客で開催されました。今年の3年生は14名と少し少なかったですが、とても元気よく大草野のお宝を紹介し、踊りも



しっかり踊れました。毎年、中野辰子先生（五代）に指導をしていただき、継続して出場することができています。

これからも、「大草野小唄」「蛭橋小唄」の曲と踊りが引き継がれていくように、コミュニティでは継続

した取り組みが必要だと思います。もっと自由に誰もが集まることができるようなになれば、踊りを覚えてくれた子どもたちと、大人も一緒になって踊りを披露できる機会があるようなになればいいと思います。せっかく復活したものですから、校区みんなで大切にしていきたいと思います。

（出番を終え、記念撮影）

（直前でも、リラックスして、ピースサイン！！）



みんな元気 「校内マラソン大会」 11月25日(金)



とてもいい天気！ 青い空のずっと高いところにある薄い雲と、漏斗岳の稜線の向こうに消えていった飛行機雲が、大草野の子ども達を応援してくれているかのようでした。左の写真は、6年生の男子です、小学校最後のマラソン大会をどんな気持ちで走っているのでしょうか？ この写真では4番目を走っている眼鏡の男の子が、折り返し後のこの地点ではトップを走っていました。下の写真は、去年もいた、スタートしてまだちょっとなのに、2番の子がわからないほどブッチぎりの女の子。この年齢で、長距離走にこれほど意欲的に取り組める子は、すごく

珍しいと思います。肉体的素質はまだわかりませんが、メンタル面での素質は十分です。写真を撮りそこないましたが、1年生の男の子にも、最後まで同じピッチで、ガンガン走って、ほとんどを抜き去っていた小柄の男の子がいましたが、その子も素質十分です。何のスポーツでも一緒ですが、必要不可欠で最大の素質は、「負けず嫌い」であることです。長距離選手は、1日中何も運動しなければコンディションを取り戻すのに1週間かかり、それが3日も続けば復調するのに1か月が必要だと言われます。長距離走を経験したことがない人は、長い距離を走りさえすれば持久力は身につくと思っている人が多いかもしれませんが、それは間違いです。もっとデリケートで、奥が深い競技です。

「思うとおりに、自在に走る」ためには、様々な想定に基づく訓練と対策が必要です。



しめ縄つくり 参加者募集！

12月16日(金)5, 6時間目(14時~)に、5年生による「しめ縄作り体験」があります。協力をしていただける方、参加したい方、興味がある方、老若男女を問わず歓迎いたします。

参加希望の方は、飾り物などの準備の都合がありますので、12日(月)までにご連絡をください。

連絡先：0954・66・3113、

携帯090・4996・5528

編集後記

適時な 適材適所

サッカーワールドカップ、第1戦で日本はドイツに逆転勝ちしました。前半が終わった時点では、敗北を予想した人が多かったと思います、私も4対0くらいで負けると思っていました。

ところが、後半になったら見違えるようでした。状況が一変した理由は、システムを変更したことと、それを活かす選手を次々投入したことということでしたが、システム変更でこんなに状況が変わるものかと、サッカー素人の私は驚きました。

使っている選手の能力を十分に生かすためにはどういう陣形が好ましいかを考え決断した監督のフラインプレーだと思いました。(ちなみに、駅伝でも距離の特性、その日の気象、コースの特徵と、どの選手が適性を持つかを考えて配置します。)

働く場所に置き換えたら、タイミングよく(適時に)適材を適所に配置することができれば、どれほど好結果が得られるか、に繋がるということでしょう。ただ、トップに適材を見抜く力と、適所に配置する決断力が無ければ勝利は遠いでしょうが。

ただ、第2戦は、上位に強く、下位に弱いサガン鳥栖を見るようで、とても残念過ぎる結果でした。サッカーという競技の「勝敗をつける」ということがそれほど難しい、ということなのでしょうか。